

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年5月10日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明をさせていただきます。

1ページ目については、追加の情報はございません。

2ページ目中段になります。5月16日木曜日、(6)第274回の核燃料施設等に係る審査会合、こちらが午後で開催される予定でございます。議題は、記載されておりますとおり、2件の予定でございます。

まず、1件目は、日本原燃株式会社の濃縮・埋設事業所の加工施設、こちらにつきましての新規制基準に係る設工認の認可申請についての審査でございます。こちらは設工認の申請、分割申請のうちの一つが本年4月末に申請・提出されておりますので、これについて説明をお聞きするという予定でございます。

次に、議題2は、グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンの、こちら加工施設の新規制基準に係る設工認の審査、こちら分割申請の一部がやはり4月に提出されておまして、これについて説明をお聞きするという予定でございます。また、あわせて、その後段に記載がございますが、申請の進捗の状況ということで、今後の申請の予定、スケジュールについても説明をお聞きする予定としております。

次に、2ページ目のその下でございます。5月17日金曜日、(7)令和元年度第1回原子力規制委員会行政事業レビューに係る外部有識者会合、こちらが午前中に開催される予定でございます。こちらは毎年行っております行政事業レビューにつきまして、点検対象事業の選定について、外部有識者の方々に御議論をいただくという予定でございます。

次に、3ページ目、(8)第714回の審査会合、こちらが同日5月17日金曜日の午後で開催される予定でございます。こちらは特定重大事故等対処施設の審査のため、非公開とさせていただきます。

議題は、記載されておりますように、関西電力の美浜発電所3号炉、こちらの特重施設の審査のうち、地震等に係る部分についての審査が行われる予定でございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手をお挙げください。御質問はいかがでしょう。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—